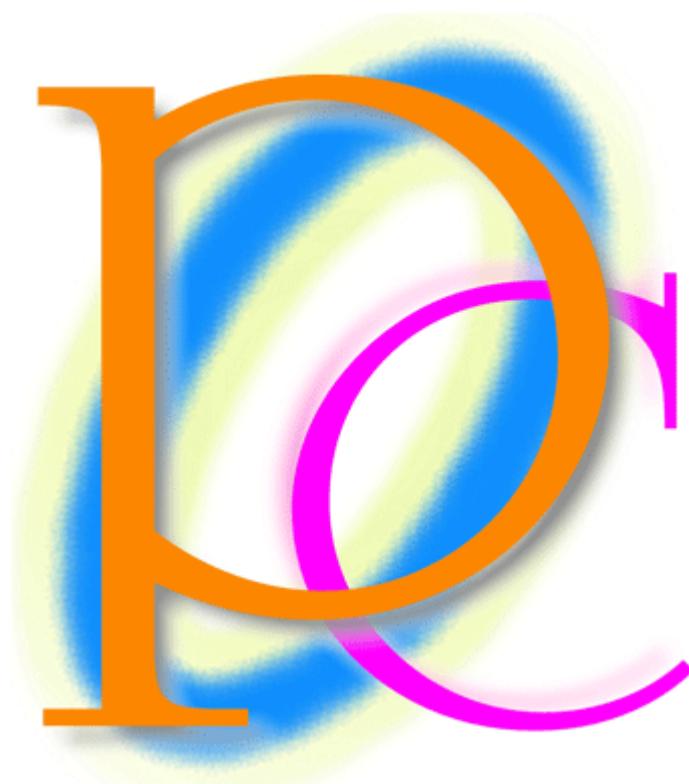


(Vista Version)

# Excel 2007 中級



初歩からのPCテキスト

第 1 章	基礎グラフ.....	5
[1]	準備.....	5
[2]	[合計]ボタンのテクニック.....	5
[3]	グラフの作成と範囲選択.....	6
[4]	軸と凡例(はんれい)を入れ替える.....	9
[5]	凡例の場所.....	10
[6]	折れ線グラフの作成とグラフの場所.....	11
[7]	各レイアウト・グラフタイトルを付ける.....	13
[8]	軸ラベル.....	14
[9]	データテーブル.....	16
[10]	データラベル.....	17
[11]	数値軸の調整.....	18
[12]	[要素の選択]を使って選択をする.....	20
[13]	系列に対する書式設定.....	22
[14]	要素全体の選択と一部の選択.....	24
[15]	積み上げグラフの作成.....	26
[16]	グラフにスタイルを適用する.....	27
[17]	まとめ.....	30
[18]	練習問題.....	31
[19]	練習問題.....	34
第 2 章	簡易データベース.....	40
[1]	リストとは.....	40
[2]	リストの入力と効果的なセル移動.....	41
[3]	選択範囲だけでセル移動する.....	43
[4]	昇順・降順とは.....	44
[5]	並べ替える.....	46
[6]	レコードを追加する.....	48
[7]	PHONETIC 関数とふりがな情報.....	49
[8]	ふりがな情報の設定と編集.....	51
[9]	ふりがなを表示させる.....	52
[10]	最優先キーと第 2 優先キー.....	53
[11]	フィルタボタンの表示.....	55
[12]	フィルタの実行.....	56
[13]	様々な抽出.....	57
[14]	～で始まる・～で終わる・～を含む.....	58
[15]	日付の抽出.....	59
[16]	AND 条件で絞り込む.....	60
[17]	OR 条件で抽出対象範囲を広げる.....	61
[18]	[トッペン]/上位・下位を指定して抽出.....	62
[19]	フィルタボタンを解除する.....	63
[20]	リストが存在するシートにリスト以外のデータを入力する.....	63
[21]	まとめ.....	65
[22]	練習問題.....	65
[23]	練習問題.....	70
第 3 章	ワークシート間での計算.....	75
[1]	準備.....	75
[2]	ワークシートのコピー.....	76

【3】	準備 .....	79
【4】	ワークシート間での計算 .....	81
【5】	作業グループ・複数のシートを選択する .....	83
【6】	{Shift}キーを使った作業グループ .....	85
【7】	3-D 集計 1 .....	87
【8】	3-D 集計 2 .....	91
【9】	まとめ .....	94
【10】	練習問題 .....	94
【11】	練習問題 .....	97
第 4 章	行方向の絶対参照 .....	102
【1】	準備 .....	102
【2】	相対参照による失敗例 .....	102
【3】	行方向の絶対参照 .....	104
【4】	ファンクションキー4・{F4}を使った絶対参照の設定 .....	106
【5】	まとめ .....	107
【6】	練習問題 .....	108
第 5 章	列方向への絶対参照 .....	110
【1】	準備 .....	110
【2】	列方向への絶対参照 .....	112
【3】	まとめ .....	113
【4】	練習問題 .....	114
第 6 章	絶対参照・総合 .....	115
【1】	準備 .....	115
【2】	考え方 .....	116
【3】	まとめ .....	117
【4】	練習問題 .....	118
第 7 章	発展的なグラフ .....	120
【1】	準備 .....	120
【2】	円グラフ .....	120
【3】	グラフレイアウトの一括設定 .....	122
【4】	円グラフの系列を回転させる .....	128
【5】	複合グラフと第 2 軸 .....	131
【6】	第 2 軸を使用する .....	133
【7】	一方のグラフのみグラフの種類を変更する .....	135
【8】	調整 .....	136
【9】	まとめ .....	138
【10】	練習問題 .....	138
【11】	練習問題 .....	140

- 記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
  - 本書の例題や画面などに登場する企業名や製品名、人名、キャラクター、その他のデータは架空のもので、現実の個人名や企業、製品、イベントを表すものではありません。
  - 本文中には™, ®マークは明記しておりません。
  - 本書は著作権法上の保護を受けております。
  - 本書の一部あるいは、全部について、合資会社アルファから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複製、複製することを禁じます。ただし、合資会社アルファから文書による許諾を得た期間は除きます。
  - 無断複製、転載は損害賠償、著作権法の罰則の対象になることがあります。
  - この教材はMicrosoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
    - ◆ 著作・製作 合資会社アルファ
    - ◆ 発行人 三橋信彦
    - ◆ 発行 〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 118-2 中山 NSビル 6F
    - ◆ 定価 ¥5,040 円

# 第1章 基礎グラフ

## 【1】 準備

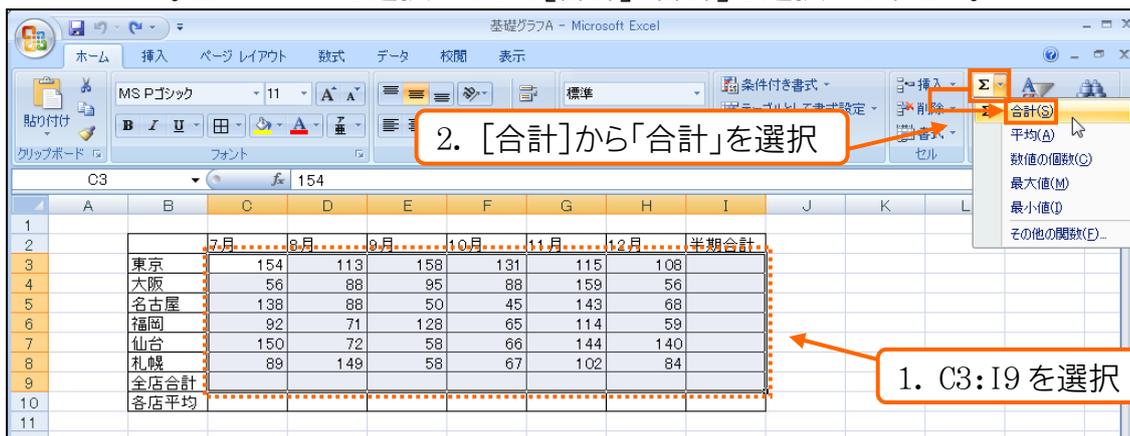
以下の用な表を作成しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2			7月	8月	9月	10月	11月	12月	半期合計	
3		東京	154	113	158	131	115	108		
4		大阪	56	88	95	88	159	56		
5		名古屋	138	88	50	45	143	68		
6		福岡	92	71	128	65	114	59		
7		仙台	150	72	58	66	144	140		
8		札幌	89	149	58	67	102	84		
9		全店合計								
10		各店平均								
11										



## 【2】 [合計] ボタンのテクニック

- (1) [合計・オート SUM] ボタン ( $\Sigma$ ) は、数値群と右・下の空白とを合わせて選択してから押すと、その空白部分に各行・列を集計した結果を表示してくれます。今回は 9 行目・I 列に各値の合計を出してみます。セル C3:I9 を選択してから [合計]「合計」を選択して下さい。



(2) 9行目・I列に各値の合計が表示されました。

「平均」や「最大」「最小」でも同じ事ができます

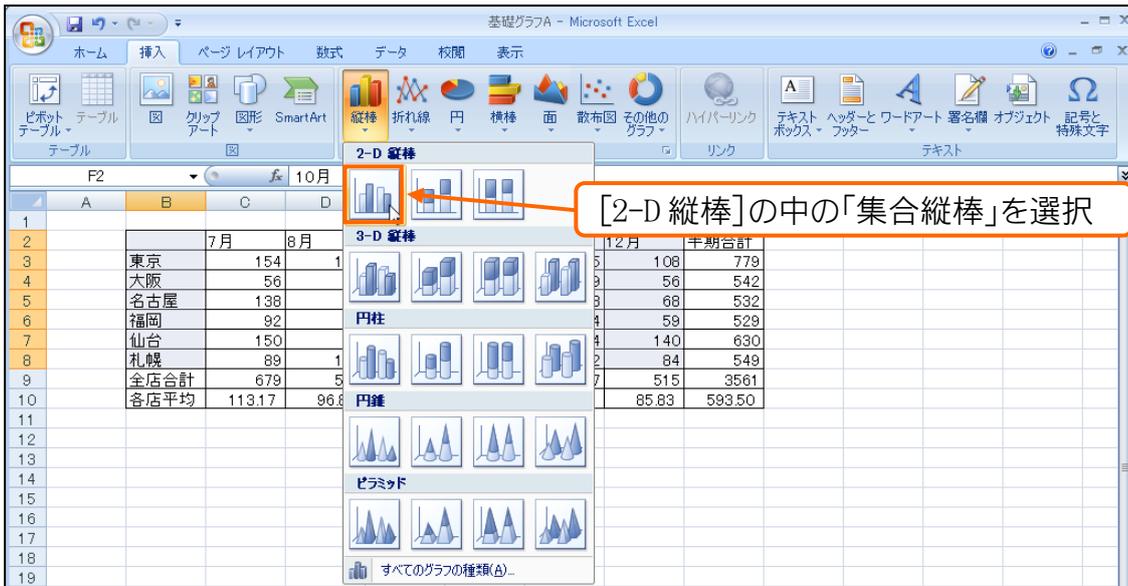
(3) C10からI10には3行目から8行目の[平均]を出して下さい。こちらは通常の方法を採用します。小数点以下の表示桁数は2桁にします。

C10からI10には3行目から8行目の[平均]を算出させる (小数点以下の表示桁数は2桁に)

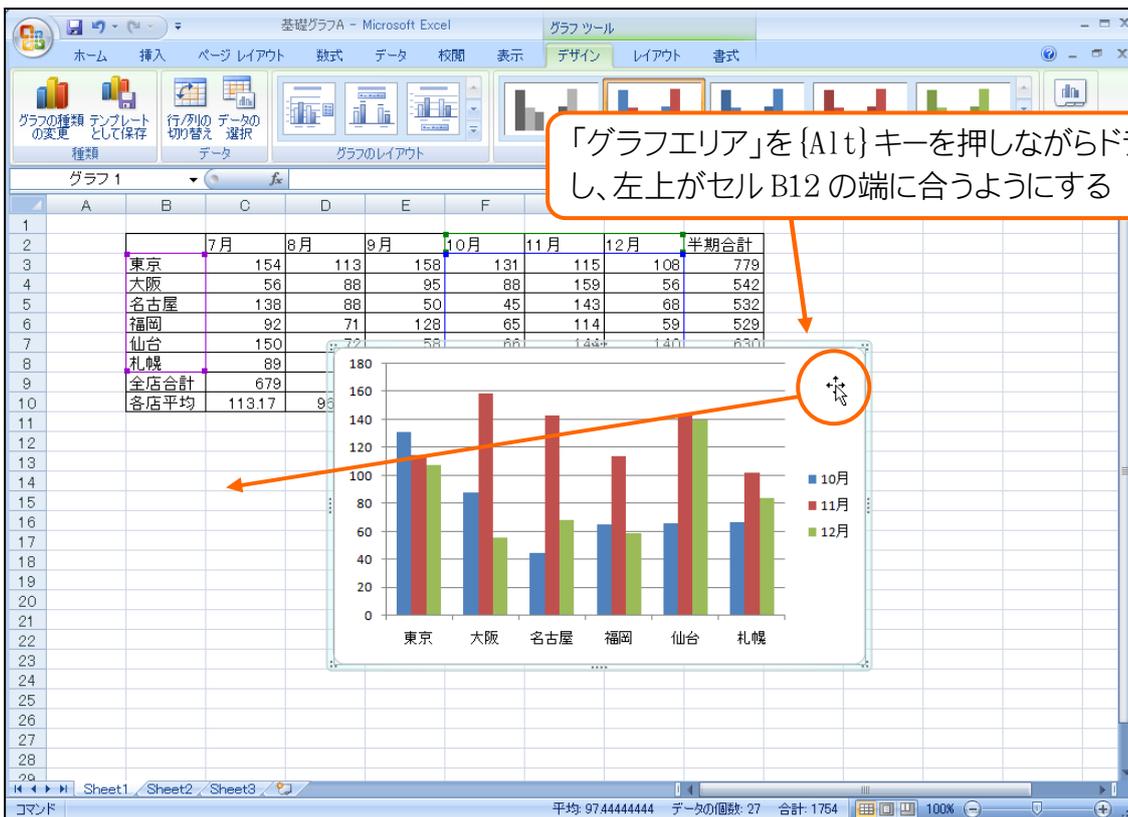
### [3] グラフの作成と範囲選択

(1) この表を元に、「10～12月における各地区の実績を表す」棒グラフを作成します。グラフを作成する時には事前に表を作成しておく必要があります。その表の[各値と項目の両方を、四角形状に選択する]事が必要です。ここでは、10～12月の数値が必要ですので、F2:H8が選択対象となります。また各行の項目として、同じ高さだけB列も選択する必要があります。すなわちB2:B8です。先に項目を選択します。B2:B8を選択したあと、F2:H8を選択範囲に追加します。この状態で【挿入】タブから作成するグラフの種類を選択します。「縦棒」を選択しましょう。

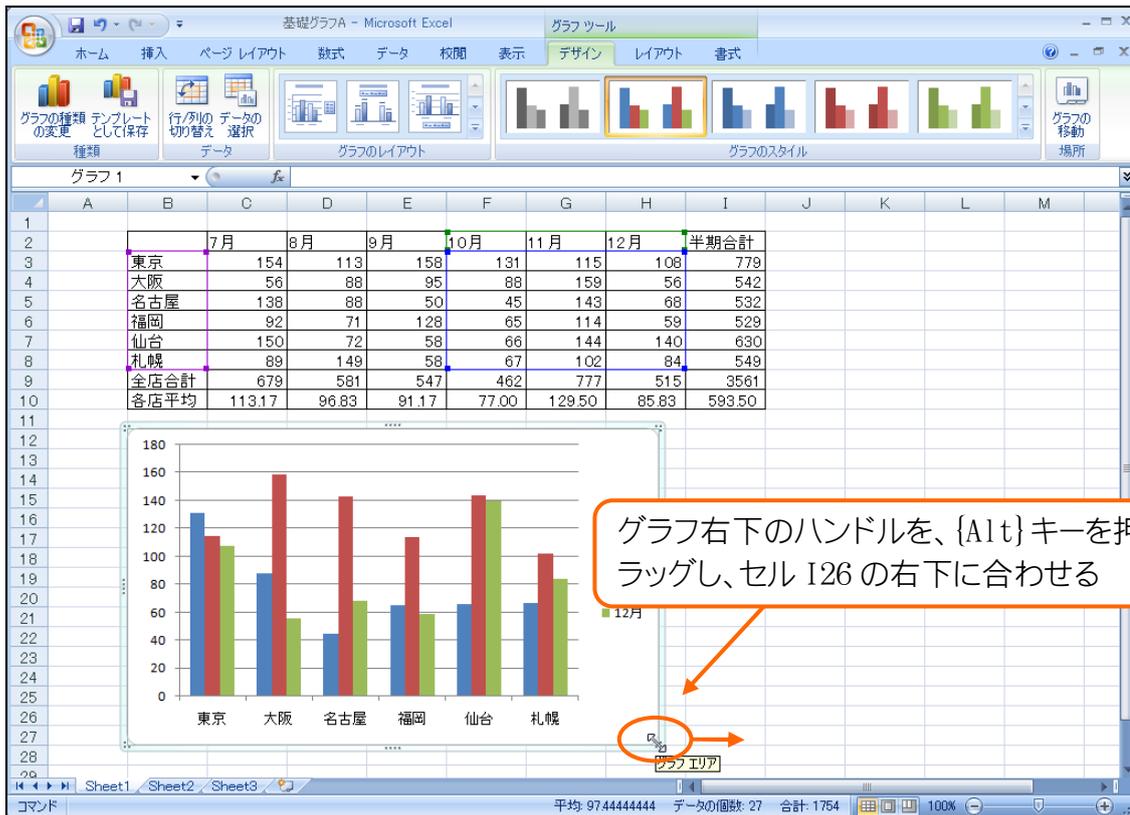
- (2) グラフの種類を選択します。一般的な[2-D 縦棒]の中の「集合縦棒」を選びましょう。なお、「2-D」は平面グラフ・「3-D」は立体グラフになります。



- (3) グラフが作成され、適当な位置に配置されます。さて、グラフのまわりの白いエリアを「グラフエリア」と呼びます。ここをドラッグすることで、グラフの位置を修正できます。左上がセル B12 の端に来るよう動かしします。なお、{Alt} キーを押しながらドラッグすれば、セルにぴったり合います。

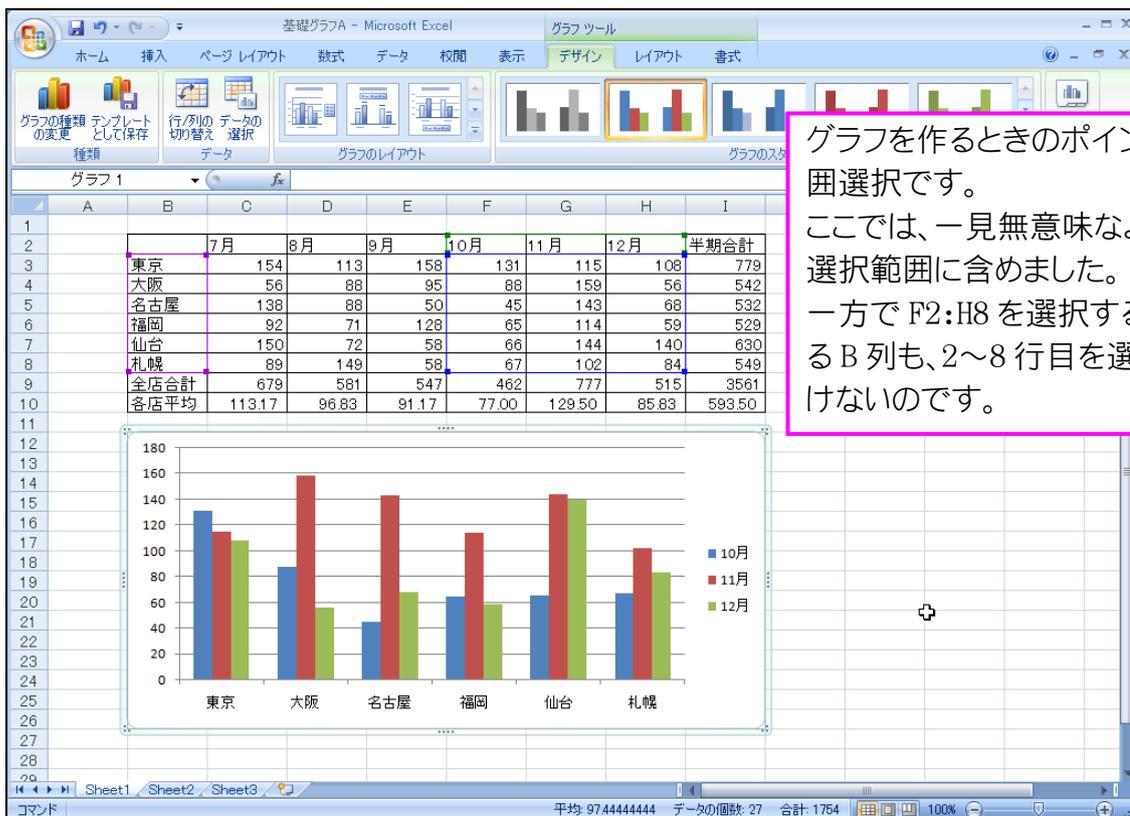


- (4) 拡大・縮小は、端のハンドルをドラッグします。これも {Alt} キーを押しながらドラッグすれば、セルにピッタリと合います。セル I26 の右下に来るようにサイズを変更しましょう。



グラフ右下のハンドルを、{Alt} キーを押しながらドラッグし、セル I26 の右下に合わせる

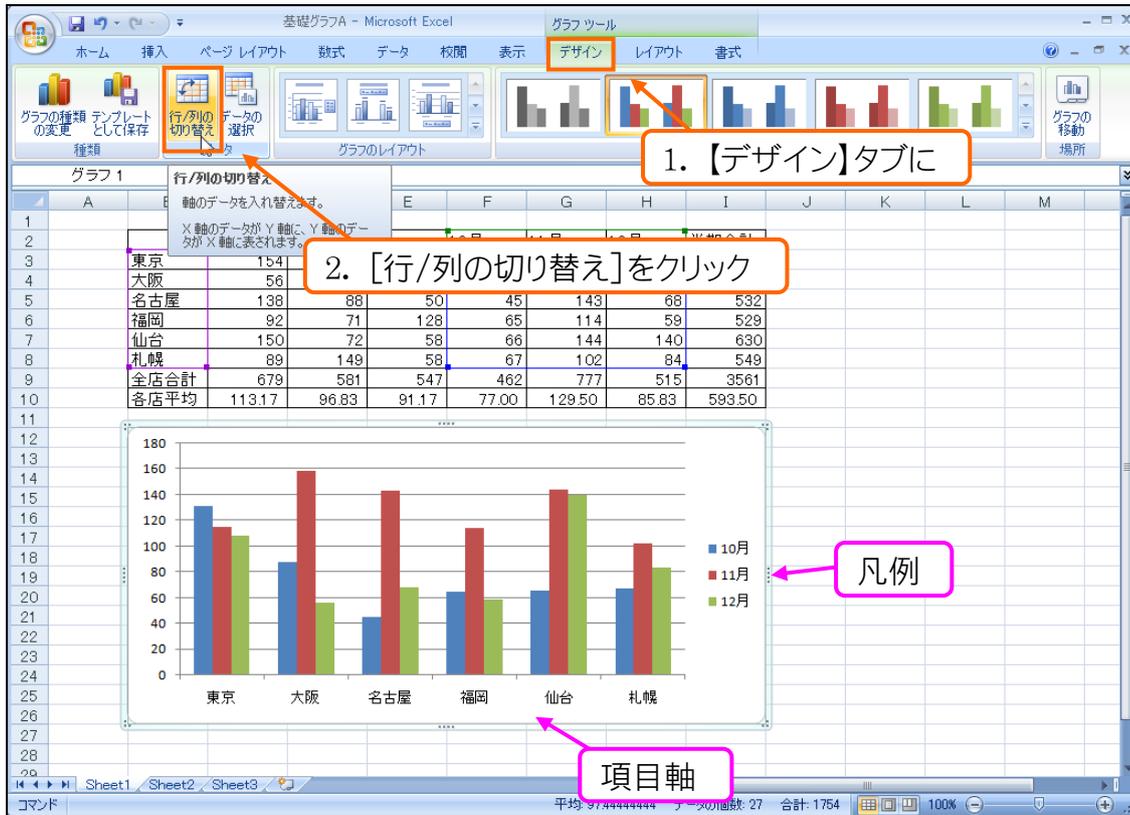
- (5) サイズ変更が完了しました。



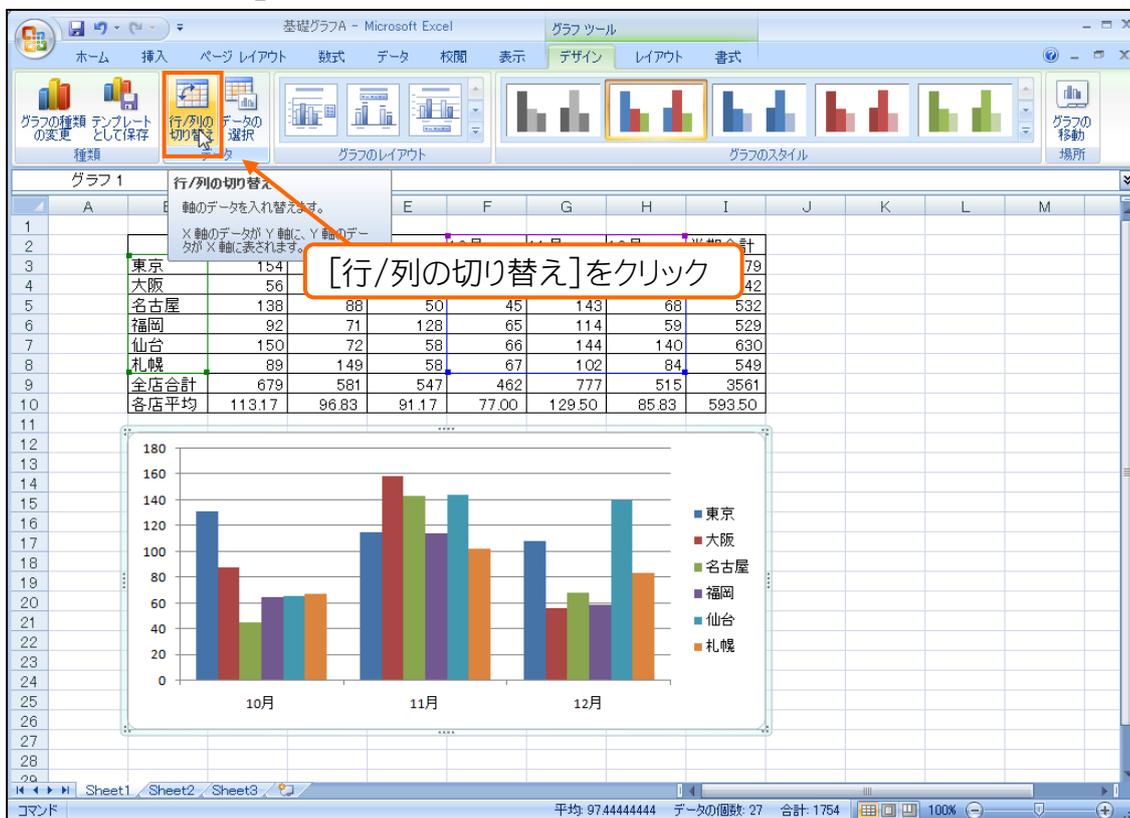
グラフを作るときのポイントは、事前の範囲選択です。  
ここでは、一見無意味なような、セル B2 も選択範囲に含めました。  
一方で F2:H8 を選択するので、項目となる B 列も、2~8 行目を選択しなければいけないのです。

#### [4] 軸と凡例(はんれい)を入れ替える

- (1) グラフ下の「東京」「大阪…」と書かれている項目の部分を「項目軸」と言います。また各色の意味が表示されている部分を「凡例(はんれい)」と言います。現在は地区が「項目軸」に、月が「凡例」に表示されています。これを入れ替える時には、グラフ内を選択している状態で【デザイン】タブから[行/列の切り替え]をクリックします。やってみましょう。

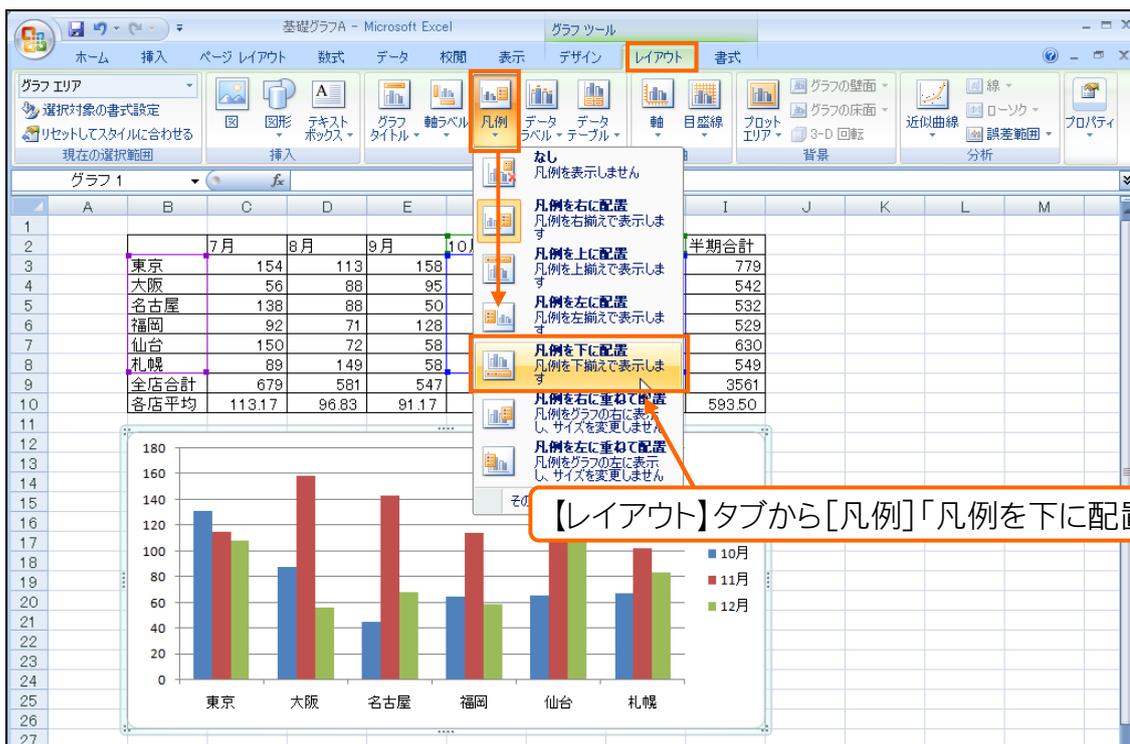


- (2) 項目軸に「月」が採用されました。もう一度押して、地区が項目軸になるようにして下さい。



## [5] 凡例の場所

- (1) 当初「凡例 (はんれい)」は、グラフの右にあります。これを下に移動させる事ができます。グラフを選択した状態で、【レイアウト】タブから【凡例】「凡例を下に配置」をクリックして下さい。



- (2) 凡例が下に移動しました。

